

8 参考資料

(1) 検証改善サイクルの確立

全国学力・学習状況調査を活用した検証改善サイクルの確立

全国学力・学習状況調査を活用し、年間を通して学習内容の定着状況の把握、取組の検証を行い、学校全体で指導の改善を繰り返し進めましょう。



調査（問題・結果）を指導の改善に生かすために

調査（問題・結果）を指導の改善に生かすために、全国学力・学習状況調査の『解説資料』を参考して、次のような取組を進めましょう。

- 対象学年の先生方だけでなく、他の先生と一緒に調査問題を解いてみる。そして、解説資料を参考としながら、どのような力が必要なのかを考える。
- 調査実施後、児童生徒の解答を自校で採点する。その際、解説資料を参考としながら、児童生徒の誤答傾向や不十分な解答を把握し、弱点・つまづきを捉える。
- 解説資料の「学習指導に当たって」を参考として、指導計画の改善・充実を図る。
- 調査問題や解説資料を参考として、授業で扱う教材や学習の成果を評価するための問題を作成する。
- 校内での授業研究において、調査問題に関連した課題を取り上げる際、解説資料を参考としながら、全国学力・学習状況調査との関係を学習指導案に明記する。